

整理番号	21-A027
研究課題名	肝胆膵領域の腫瘍性病変についての多施設共同後方視的臨床研究
研究の対象	西暦1970年1月1日より2024年3月31日までの間に、一般・消化器外科にて肝胆膵領域腫瘍性病変の診断または治療のために入院・通院し、診療を受けた方
本研究の目的、方法	肝胆膵領域の悪性腫瘍は一般的に治療が難しい「難治癌」として知られています。最も有効な治療法は手術による切除であることが多く、これまでも手術された症例についての情報蓄積によって技術・戦略ともに発展してきましたが、まだまだ向上する余地がある分野です。また一方で、化学療法・放射線療法などの技術の進歩により、手術だけでなくそれらを用いた集学的治療も行われています。今後も研究によって、さらなる病態解明や治療法の開発・向上が求められています。そのため我々は、過去に治療された患者様の情報を集め、統計学的に検証を行うことを目的としております。さらに、より多くのデータを蓄積するため、大学病院の症例以外に協力して頂いている他病院の症例情報もデータとして集め、より正確な情報を発信していきたいと考えています。現在、数百床規模の病院を中心に、30以上の施設にご協力頂いております。 研究実施期間：2015年2月23日～2024年3月31日（予定）
使用する診療情報/検査試料の種類	過去に治療された患者様の診療録・画像データを閲覧し、データを集積した後に解析を行います。患者さんの診療録のみを使用させていただくため、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
他の研究機関への提供の有無	慶應義塾大学医学部外科学教室とその関連病院からなる多施設共同研究ですので、協力施設に当院の情報を提供する可能性があります。
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表します。
本研究の資金源/企業からの援助（利益相反の有無）	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。
お問い合わせ、連絡先（当該研究における当センター内での責任者）	お問い合わせや以下のことなどあればお申し出ください。 試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。研究の進捗、結果についてお知りになりたい場合は、その時点でお答えできる範囲でお教えします。  栃木県立がんセンター 所属 肝胆膵外科 名前 富川 盛啓 〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13 TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669
備考	

- \* この用紙は、包括同意で研究を行う際に IRB 申請時に研究申請書等と共に提出し、IRB 承認を得る。
- \* 初回 IRB 申請時から情報が更新になった場合は、研究者の責任においてこの用紙も変更し、IRB 申請を行う。
- \* 研究終了後 5 年間はホームページ上に掲載する。